

E8 エミュレータソフトウェア ご使用上のお願い

オンチップデバッグエミュレータE8用エミュレータソフトウェアの使用上の 注意事項を連絡します。

- メモリ拡張モードで使用した場合のダウンロードの際の注意事項

1. 該当製品

E8 エミュレータソフトウェア V.2.09 Release 00 ~ V.2.09 Release 01

2. 内容

メモリ拡張モードで使用した時、オブジェクトファイルをダウンロードすると "Communication timeout error"が発生する場合があります。

3. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に問題が発生します。

(1) デバッグ対象のMCUのグループが以下のいずれかである。

- M16Cファミリ M16C/60シリーズ

M16C/6N4, M16C/6N5, M16C/6NK, M16C/6NL, M16C/6NM および M16C/6NN
グループ

- M16Cファミリ M16C/30シリーズ

M16C/30Pグループ

(2) 該当製品に含まれるエミュレータデバッガを使用している。

(3) 該当製品をメモリ拡張モード*で使用している。

*メモリ拡張モードとは、「エミュレータ設定」ダイアログボックスの「MCU設定」タブの「プロセッサモード」のリストボックスで "Memory Expansion Mode" を選択した状態をいいます。

4. 回避策

以下の手順でCNFファイルを差し替えてください。

(1) 暫定対策用CNFファイル:e8m16c_cnf.zip(5KB)をダウンロードする。

(2) ダウンロードしたファイルを解凍する。

(3) 解凍したCNFファイル(E8M16C.CNF)を、該当製品のインストール時に格納されたCNFファイルと置き換える。

製品のインストールフォルダが"C:¥Program Files¥Renesas¥Hew"の場合、以下のフォルダにCNFファイルが格納されています。

C:¥Program Files¥Renesas¥Hew¥

Tools¥Renesas¥DebugComp¥Platform¥E8¥E8M16C

(4) 使用するプロジェクトワークスペースのSessionM16C_E8_SYSTEM.ini
ファイルを削除する。

注意1: CNFファイルを置き換える場合は、必ず元のCNFファイルをバックアップしてから置き換えてください。CNFファイルはWindows上では短縮ダイアルのファイルとして認識され、拡張子が表示されない場合がありますので注意してください。

注意2: 回避策を実施した場合、「エミュレータ設定」ダイアログボックスの「MCU設定」タブに「メモリ空間拡張」のリストボックスが表示されますがデフォルト("Normal Mode")のまま設定を変更しないでください。

5. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。